

平成二十五年入学試験問題（推薦入試Ⅱ・社会人特別入試）

小論文

法文学部 総合社会システム学科（昼間コース・夜間主コース）

注意事項

- 一、受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 二、解答は必ず解答用紙に記入すること。
- 三、解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
- 四、解答時間は、一二〇分である。
- 五、縦書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

次の文章は、社会保障について論じた文章である。「社会的弱者を保護する」ことの難しさを文章の内容にもとづいて要約しなさい。その上で、あなた自身の考える「弱者」とは誰なのか、また、彼ら、彼女らを「どこまで」助けるべきだと思っか論述しなさい。(八〇〇字以上、一二〇〇字以内で解答すること)

非公開

非公開

非公開

非公開

(中島隆信、『これも経済学だ!』ちくま新書、二〇〇六年、一三八〜一四八ページ、抜粋)

平成二十五年入学試験問題（推薦入試Ⅱ・社会人特別入試）

小論文

法文学部 総合社会システム学科（昼間コース・夜間主コース）

出題の意図

出題文中の「社会的弱者」のように、普段、何げなく使われている用語を目的や背景に応じて適切に定義し、それを土台にして論理的思考を積み重ねていくことが社会科学の学習では大切なことである。問題文前半ではそのようにして組み立てられた出題文章を正しく読み取る読解力を問い、問題文後半では、出題文を参考に自分自身で言葉をしっかりと定義した上で論理を展開していく能力を問うている。